

### 3. 青少年の家

施設所在地	出雲市小境町1991-2			
連絡先等	TEL	0853-69-1316	FAX	0853-69-1016
	E-mail	sunlake@pref.shimane.lg.jp	ホームページ	http://www.pref.shimane.lg.jp/seishonennoie/
設置年度	平成3年度			
施設の設置目的	<p>小中高大生を中心に、体験機会としての「自然体験」や「生活体験」、「集団宿泊体験」などの場を提供することによって、青少年の健全な育成を図るとともに、あわせて県民の教養及び文化の向上に資することを目的として設置された施設。</p> <p>小中高校の学習指導要領でも、特別活動の中で、集団宿泊の行事として、自然や文化等に親しみ集団生活の在り方などについて望ましい体験を積むことが求められており、その受け皿となる教育機関(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)として、また、「社会教育法」に規定された社会教育に関する施設として、「島根県立青少年社会教育施設条例」に基づいて設置されている。</p>			
施設概要	<p>鉄筋コンクリート造、鉄筋造、木造等 敷地面積72,940㎡ 総延面積9,239.015㎡ 宿泊定員209名</p> <p>艇庫</p>			
業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>①小・中学校の宿泊体験活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・湖面活動(サバニ・カッター)や創作活動、野外活動、野外炊飯等の体験学習プログラム</li> </ul> </li> <li>②主催事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前から中学生まで年代別の宿泊体験活動を通して子どもの自立を支援する事業</li> <li>・親子のふれあい・親のあり方を学ぶことを支援する事業</li> <li>・小学校長期宿泊体験を支援する事業等</li> </ul> </li> <li>③多様な団体・個人による研修の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所のお泊り保育、幼・小・中・高・特別支援学校の宿泊体験活動</li> <li>・部活動の合宿、家族のふれあい活動、スポーツ少年団活動</li> <li>・その他青少年育成団体の研修等</li> </ul> </li> <li>④企業や地域活動団体などの研修の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入社員研修、公民館活動、子ども会活動等での利用</li> </ul> </li> <li>⑤近隣にある施設と連携した研修の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・突道湖公園湖遊館、ゴビウス、グリーンパーク、一畑薬師、古代出雲歴史博物館等</li> </ul> </li> </ol>			
施設整備費	30億円			
運営形態	平成19年度から: 県直営(研修業務等)と指定管理(施設の維持・管理業務)の併用			

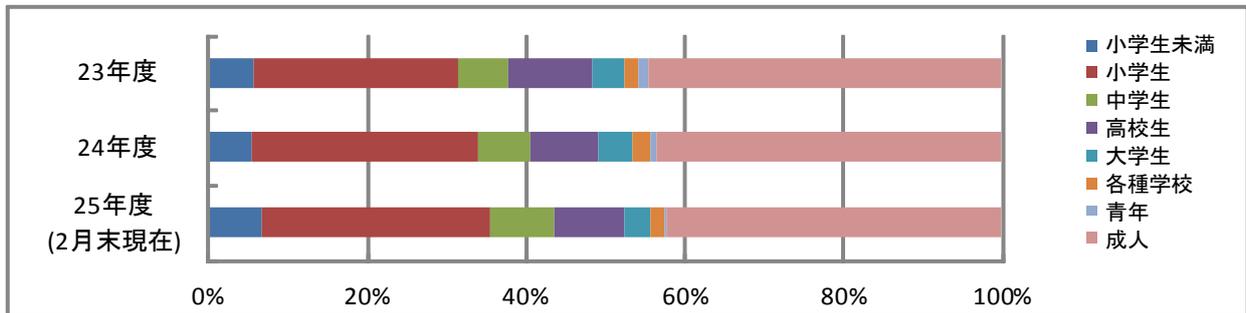
# 1. 利用実態

## (1) 団体別利用状況

	平成23年度		平成24年度		平成25年度(2月末)	
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
社会教育	6,446	175	7,031	210	6,894	214
社会生活	1,820	83	2,686	88	2,373	78
企業	2,818	97	2,613	92	1,753	62
学校	10,932	249	10,362	240	9,080	226
(内小・中・高)	7,373	145	6,914	15	5,886	130
(内保育所幼稚園)	1,347	46	1,568	48	1,441	49
個人	2,528	387	1,605	316	2,365	359
その他	1,756	114	375	96	366	114
主催事業	2,613		3,706		2,904	
計(利用実数)	28,913	1,122	28,450	1,071	25,735	1,074
研修者数	49,635		48,408		43,741	

\* 研修者数: 宿泊研修者数 { 宿泊実数 × (泊数 + 1) } + 日帰り実数

## (2) 年齢別利用状況



# 2. 研修内容 (平成25年度)

## (1) 参加者の多い研修

のべ 56,424 人 (複数カウント)

湖面活動(サバニ、カッター、カヌー)	4,889	バーベキュー	1,558
オリエンテーリング	1,675	調理活動	1,231
登山、ハイキング	1,556	陶芸・絵付け	798
キャンプファイヤー	1,086	レザークラフト	2,283
座禅	1,132	ガラス工芸	646
音楽活動	3,089	講義、講演、自主研修	31,255

\* 複数カウント・・同じ団体(個人)が2つ以上の研修をした場合はそれぞれにカウント

(注)上記の利用人数は平成26年2月末現在

## (2) 連携施設

・施設利用者のニーズに広く対応するため、周辺施設とのネットワーク化を推進し、バスでの送迎や他施設利用者割引制度など便宜を図り、研修プログラムの充実を図っている。

【一畑薬師、ホシザキグリーン財団(ゴビウス、グリーンパーク)、宍道湖公園湖遊館、秋鹿なぎさ公園、フォーゲルパーク、古代出雲歴史博物館、一畑電車】

# 3. 特色のある主催事業 (平成25年度)

## (1) 幼児・小学生・中学生対象の体験活動

事業名	事業のねらい	主な内容	期日等
にんにんチャレンジ (年長～小2)	親元を離れて協同での生活体験、自然体験を通して、困難に立ち向かい、最後までやり遂げる力を育成するとともに、基本的な生活習慣の形成を図る。	一畑薬師登山・仲間づくり・体力づくり・宿泊室づくり等	① 11/23～24 ② 11/30～12/1
キッズチャレンジ (小3～4)		基地づくり・魚釣り磯遊び・テント泊等	8/6～10
サマーチャレンジ (小5～中3)		北山登山・磯遊び・野外炊飯・テント泊等	8/4～10

## (2) 家族対象事業

にこにこファミリー	家族や家族同士が触れ合うプログラムを体験する中で、交流を深めるとともに、家庭の教育力向上に資する。	① テント泊・野外炊飯 ② 暗闇体験・防災体験・親学等 ③ マジック体験・野鳥観察・とんど祭り・親学等	① 6/15～16 ② 1/11～12
-----------	---	---	------------------------

#### 4. 長期集団宿泊体験活動 モデルプログラム

##### 企画のポイント

- ・ねらいを明確にした宿泊体験活動を企画する
- ・ゆとりあるプログラムにより、失敗を生かし、達成感を味わうことができるようにする
- ・基本的な生活習慣の定着と仲間づくりに重点を置いたプログラムとする

##### ねらい

○自然体験や社会生活体験を通して、

- ①「自分のことは自分です」
- ②「最後まであきらめない」
- ③「友達と協力して取り組む」 態度を養う。

##### プログラム例1 ※日程中の番号は「ねらい」の番号と対応しています。

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1日目					OR	荷物整理	買い物計画③	昼食①	食材買い出し②③			火起こし・野外炊飯③			ふりかえり・学習会	入浴洗濯①	就寝
2日目	起床	身辺整理①	朝食①	準備	やぐら作り②③			昼食①	やぐら遊び・改良③		野外炊飯②③			自由	ふりかえり・学習会	入浴洗濯①	就寝
3日目	起床	身辺整理①	朝食①	準備	湖面活動：サバニ体験(松江1日コース)②③						入浴	夕食①	自由	ふりかえり・学習会	洗濯①	就寝	
4日目	起床	退所点検	朝食①	やぐら遊び③	やぐら撤収③	昼食①	ふりかえり	退所式									

買い出し：野外炊飯のメニューや材料をグループで話し合い、実際にマーケットで買物体験。

火おこし：まいぎり式で役割分担しながら実際に火がおきることを体験。野外炊飯に活用。

入浴・洗濯：時間だけ設定し、「する、しない」はグループの相談で決定。

やぐら作り：森の中で、丸太や板、ロープを使って仲間と力を合わせたり、声を掛け合ったりしてやぐらを組み立てる体験。

湖面活動：艇を動かす上で仲間と息の合った動きをする大切さと難しさを厳しさをもって、17km離れた宍道湖東岸までの体験。

ふりかえり：今日の生活で問題になったこと、嬉しかったことなどをグループで振り返り、明日からの生き方、考え方に生かす。

##### プログラム例2

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
1日目					OR	荷物整理	買い物計画③	昼食①	食材買い出し②③			火起こし・野外炊飯③			ふりかえり・学習会	入浴洗濯①	就寝	
2日目	起床	身辺整理①	朝食①	準備	グループワークトレーニング③		ロープワーク	昼食①	やぐら作り③		野外炊飯②③			自由	フリータイムの計画	入浴洗濯①	就寝	
3日目	起床	身辺整理①	朝食①	準備	湖面活動：サバニ体験②③			昼食①	フリータイム(班で計画し活動)③			やぐら撤収③	夕食①	自由	キャンプファイヤー③	入浴洗濯①	就寝	
4日目	起床	退所点検③	朝食①	オリエンテーリング(前半3日間の振り返りによるグループワーク)②③			昼食①	ふりかえり	退所式									

グループワークトレーニング：仲間づくりを体験的に学び、その後のプログラムに活かす。

オリエンテーリング：3日間の班の成長をグループワークにより確認した後、活動を実施する。